新年のご挨拶

「市民が主役 未来につなぐ元気な尾花沢」

明けまして おめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、つつがなく新しい年を お迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より市政に 対し深いご理解とご協力を賜り、厚く感謝を申し上げます。

さて、昨年は年頭から能登半島地震が発生し、多くの人命が失われました。改めてご冥福をお祈りするとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。また、7月25日からの大雨では県内はもちろん、本市でも大きな被害がありました。復旧にあたっては、国や県の支援をいただきながら、市民の負担をなるべく減らせるよう取り組んで参りました。お世話になりました皆さまに感謝いたします。

令和7年度は統合小学校の建設が始まり、本市の大型事業 が順次スタートを切る年です。また、総合振興計画前期基本 計画の最終年度にあたるため、前期5年間の事業効果を検証し、改善を図りながら後期の5年に繋いでいきますので、引き続き、皆さまからのご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

最後になりますが、本市ふるさと大使である佐渡ヶ嶽親方の長男、大関琴櫻関が昨年九州場所で初優勝され、市民の皆さまとともにお祝いをしました。今年は更なるご活躍を願いつつ、皆さまのご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

令和7年 元旦 尾花沢市長 結城 裕